



IMAGINE ROTARY

＜本年度クラブ会長方針＞ WEEKLY REPORT No.1614
ロータリーライフを楽しみ、
クラブの持続的成長を図ろう

承認 1985年2月12日 例会日 木曜日12:30 例会場 名古屋東急ホテル
会長 加藤巳千彦 事務局 名古屋市中区栄4-7-10 栄第8ロイヤルビル6F
幹事 吉田憲一 電話(052)251-0181 FAX(052)251-0337 〒460-0008
URL http://www.nagoya-osu.org E-mail office@nagoya-osu.org

第1889回例会

母子の健康月間
令和5年4月20日(木)
南海トラフ地震関連卓話

於名古屋東急ホテル
会員57名
出席計算数
53名中47名出席

出席率 88.7%
前々回出席率 94.8%
前々回出席率 34.6%

例年プログラム

- ★感謝状披露
- ★名古屋市消防署査察車輻寄せ
- ★米山奨学生挨拶・奨学金授与
- ★川合美幸次年度クラブ奉仕委員長
- ★次年度卓話アンケート
- ★南海トラフ地震関連卓話

ロータリーソング

「我らの生業」(歌唱なし)

ゲスト

地区防災対策委員会
名古屋栄RC 荒川 和生さん
米山奨学生 エンフバヤル・ホラン

ニコボックス

地区防災対策委員会の荒川です。本日、南海トラフ大地震の卓話をさせて頂きます。よろしくお願ひします。荒川 和生さん
荒川さん防災卓話よろしくお願ひします。加藤巳千彦

- 藤田 澈・横井 衛
- 酒井 修・林 順治
- 大上 晃延・川島 勇基

地震関連卓話 荒川和生様、よろしくお願ひ致します。鬼頭 茂成
岡村 隆徳・丹下 富博
川合 美幸・新井 雅博
深谷 昭広・松井 健
河合 誠弥・西脇 良輔

卓話楽しみにしています。原 幸一
ホランさんロータリーを楽しんでいてください。内藤 啓喜
妻の誕生日です。草野 勝彦

会長挨拶

会長 加藤巳千彦

皆さん、こんにちは。今週18日(火)の午前中に中消防署へ、名古屋・名古屋中・名古屋栄・名古屋大須RCの4クラブの会長・幹事で訪問させていただきました。査察車の贈呈式を行ってまいりました。この査察車は防火対象物の査察、地域の広報活動、災害時には緊急車両としても活躍する車両で、当クラブ会員、小野定男さんの平和機械(株)で査察車として改造していただいた車両であります。当日は、東海テレビ、メーテレ、テレビ愛知中日新聞などの報道関係の方々もみえており、ニュースや新聞で報道されましたので、観られた方もいらっしゃると思います。査察車の寄贈に対して感謝状をいただきましたので、後ほどセシモニーで披露させていただきます。

さて、本日のゲストはRー第2760地区防災対策委員会、名古屋

屋栄RCの荒川和生さんです。荒川さんには13時より南海トラフ地震関連の卓話をお願いしておりますのでよろしくお願ひいたします。そして米山奨学生 エンフバヤル・ホランさんです。本日のセシモニーでご挨拶いただきますのでよろしくお願ひいたします。

本日4月20日は青年海外協力隊が活動を始めた日であります。「世界を自分の目で見てみたい」、「海外で現地の人のために働きたい」などと若い人たちが希望を叶えるために7人の民間人が尽力し1965年4月20日に「日本青年海外協力隊」今の青年海外協力隊が発足しました。

日本政府の援助を受けたこの団体は、世界各国に専門技術をもって若者を派遣して、その国の発展に役立て、また、参加した人々にも様々なキャリアを積ませることが目的です。ボランティア団体ですが、帰国後の就職の支援もあるので、海外での仕事にあこがれる若者たちの目標になっていきます。

青年海外協力隊に参加できる条件は20歳から39歳の日本国籍をもっている方で、英語などの語学力も必要で、その他、何か一つ以上の専門技術が求められます。もちろん健康であることも条件です。厳しい審査に合格すれば、生活費の支援を受けながら、原則二年間の活動を行うことができるようになりますが、派遣される国を自

分で決めることはできません。派遣される国には、医療や教育の支援を必要としているところが多いため、必要な専門技術は、病気を治療できる医学や看護の技術を身に付けた方や、学校の先生などの教職者が求められます。その他に農業や工業の技術指導、陶器や工芸品の作り方、自動車の整備、道路や電気・水道の普及、スポーツや料理の指導、日本語教育など細かい分野の仕事が様々あります。

青年海外協力隊は、これまでに88か国へ、4万人以上の隊員が派遣されています。身に付けた技術や知識で、今後もし若い方々には積極的に海外で活躍していただき、ソフト外交の一躍をになっていただきたいものです。

4月20日青年海外協力隊の日

南海トラフ地震関連卓話

「いつ来てもおかしくない南海トラフ地震に備えを！」



地区防災対策委員会 荒川 和生さん 神野力バナーの17-18年度の間に防災協

一定が締結されました。それを具現化するため、岡部ガバナリーの20-21年度に設

立されたのが防災対策委員会です。防災と言っても色々な防災がありすが、これは南海トラフ地震関連に注力した委員会です。現在は神野パストガバナーがアドバイザー、名古屋名駅RCC加藤伸さんが委員長をされています。

南海トラフ地震の今後30年の発生確率は70〜80%とされ、規模はマグニチュード8〜9です。南海トラフ地震は、駿河湾沖から日向灘沖にかけて東海地震・南海地震・南海地震が連動して起こるもので、これまで100〜150年の周期で繰り返し発生してきました。3つの地震が連動して起こった1707年の宝永地震、1854年の安政南海地震と安政東海地震の後、東南海では1944年に昭和東南海地震、南海では1946年に昭和南海地震が発生しています。東海地震は空白となっていて、1854年の安政東海地震から計算しますと、もう170年近くが経っており、100〜150年周期と考えます。

いつ来てもおかしくない、明日来るかも知れない、今来るかも知れない、という状況です。

南海トラフ地震が来た場合の震度予想の分布図を見てみますと、愛知県では名古屋市区はほとんど震度の弱が占めております。他に震度の強い地域もあり、知多半島の先端では震度7〜8となっております。これがどの程度の地震かと申しま

すと、震度の弱では立っていることが困難になり、家具などが移動したり倒れたりする。震度の強では這わないと動くことができません。固定していない家具の多くが倒れる。震度7では耐震性の低い鉄筋コンクリートの建物は倒れる物が多くなるという状況になります。

南海トラフ地震発生の可能性が高いと評価されると、南海トラフ地震臨時情報が発表され、その後南海トラフ地震関連解説情報が逐次発信されます。

南海トラフ地震への備えについては①揺れに備えて、家具の固定、転倒防止対策。②火災に備えて、感震ブレーカーの設置。③避難生活に備えて、安否確認方法や避難場所経路の確認、水や食料の備蓄などを願っています。

最近では、行政が行う「公助」、地域で行う「共助」、個人・ご家族で行う「自助」の3つの連携が大切だと言われています。公助は県や市が行うもので、命を守る、生活を守る、社会機能を守る、迅速な復旧・復讐を目標とする、防災力を高めるという事です。自助・共助は、家具を固定しよう、食料や飲料水を備蓄しよう、津波からの避難に備えよう、地域の防災力を高めよう、ということになります。昭和56年に建築基準が大幅に見直され、それ以前と以降では強度が大きく違います。木造住宅の無料診断、耐震の助成金、耐震ブレーカー設置の助成金

ど、市町村に確認されてはいかがかと思えます。

災害がもし起きた場合には、災害用伝言ダイヤル17171がおすすめです。ご家族や会社の皆さんで話し合っておいて、録音方法や再生方法を一度ご確認ください。

避難方法は東日本大震災で大きく変わりました。今までは災害の区別なく避難所へ避難していましたが、東日本大震災では避難所で被災された方が多くいました。そこで今では災害の種類ごとに適した指定緊急避難場所がありますのでご確認ください。非常持ち出し品などのチェックリストにもよく目を通して頂ければと思います。皆さん、是非この機会に災害に備えて下さい。

表彰状披露
名古屋市長消防署長表彰状



米山奨学生支援・奨学金授与
エンフバヤル・ホラン



私の名前はエンフバヤルホランと申します。モンゴル出身です。星城大学経営学部経営学科 観光・まちづくり分野の3年生です。私の家族は5人で両親と兄が一人、妹が一人います。私の趣味はボランテア活動やアーチエリー、アイススケートなどスポーツ系が好きです。現在、私は日本に来て5年目です。日本に来たばかりの時は右、左を分らない日本語レベルでした。最初は、知り合いや友達が一人もいなくて、大変なことが多くありましたが、本日(17)として、名古屋大須ロータリークラブに所属していただき、そして、ロータリー米山奨学生たちの一部になって、この場に立っていることに非常に嬉しく思っています。今日に至るまで失敗したことやそれらに対して「頑張れー」と支えてくれた人たち、そして、皆さんに心の底から感謝したいです。

私の日本に留学した理由は2つあります。まずは、日本文化や日本人の考え方が好きだからです。2つ目は、誰でも快適に暮らせる環境が整っている日本の「人を中心とする環境・まちづくり」を学びたいから留学を決めました。これから留学生や大学生として奨学生として様々な活動に参加し、もっと成長しつつ、頑張りたいと思っています。以上でホランでした。ご清聴ありがとうございます。(原稿を原文のまま掲載)

2023年度米山奨学生
エンフバヤル・ホランさん
生年月日：1998年3月3日(25才)
国籍：モンゴル
在籍：星城大学経営学部3年
米山奨学生期間：2023年4月1日〜2025年3月31日

4月27日(木) 例会の案内
定款規定により休会(祭日週)
5月4日(木) 例会の案内
法定休日(みどりの日)
5月11日(木) 例会の案内
ロータリー版「私の履歴書」例会
藤田 徹さん
飯田 昭夫さん

公共イメージ向上委員会
木村 光徳・近藤宏一郎
荻栗 賢一・藤田 徹
*本文は、原則 頂いた
原稿を転載しています。